応募様式

別紙２

官民連携の導入に向けた事業スキームの検討・評価支援

|  |
| --- |
| １．連絡先 |

【団体名称】

【部署・役職】

【氏名】

【電話】

【メール】

|  |
| --- |
| ２．水道事業者等の情報（現在値） |

【給水人口】●●万人

【職員数】●●名（非正規職員含む）

【日最大給水量】●●㎥/日程度

【料金回収率】●●％

【管理施設数】水源（取水施設）：●●箇所、貯水施設：●●箇所、浄水施設：●●箇所、

　　　　　　　　配水池：●●箇所、総管路延長：●,●●●ｋｍ

【懸念事項】※該当するものに○をつけて下さい。（複数選択可）

（　）ヒト（職員数の減少や技術継承等）

（　）モノ（施設等の老朽化等）

（　）カネ（水道料金収入の減少等）

（　）その他（　　　　　　　　　　　　　）

【想定検討内容】※該当するものに○をつけて下さい。（複数選択可）

（　）コンセッション方式の導入検討（移行を前提とするレベル3.5の導入検討を含む）

（　）ウォーターPPP（レベル3.5）の導入検討

（　）他分野と連携したウォーターPPPの導入検討

（　）他地方公共団体と連携したウォーターPPPの導入検討

（　）その他（　　　　　　　　　　　　　）

【委託状況】※該当するものがあれば○をつけて下さい。（複数選択可）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 浄水施設 | 直営 |  |
| 単年度委託 |  |
| 包括的民間委託 |  |
| DB・DBO・DBM等 |  |
| PFI（BTO・BOT等） |  |
| コンセッション方式 |  |
| その他 |  |
| 管路 | 直営 |  |
| 巡検・点検業務委託 |  |
| 漏水調査業務委託 |  |

|  |
| --- |
| ３．水道事業経営における現状の課題認識と解決のイメージ |

水道事業経営における現状の課題認識と、官民連携による解決のイメージを記載してください。

|  |
| --- |
| （自由記載） |

|  |
| --- |
| ４．現時点で想定するロードマップ |

現時点で想定している官民連携の導入までのスケジュールについて、該当箇所に○を付してください。（複数選択可）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 | R12年度 | R13年度 | R14年度 | それ以降 |
| 導入検討（導入可能性調査（FS）、デューデリジェンス（DD）、マーケットサウンディング（MS）等） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 入札公募に向けた準備（書類・資料準備、官民対話等） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 入札公募開始（審査・選定） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 事業開始 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| ５．組織内合意の有無 |

本支援を受けることについての組織内合意の有無　※該当するものに○をつけて下さい。

（　）組織内合意あり

（　）組織内合意なし